



マナビっつうしん

第 44 号

令和6年3月25日(月)

令和5年度 お世話になりました

少しずつ暖かくなり春らしさを感じられる頃となりました。一年間、生涯学習の推進にご尽力いただくとともに、県の事業にご理解、ご協力くださりありがとうございました。よりよい地域づくりのために、また、地域のみなさんの幸せのために、創意工夫し、チャレンジし続ける市町村担当者のみなさんをはじめ生涯学習に携わるみなさんからたくさん学ばせていただいた一年でした。至らない部分もあったかもしれませんが、私たちも精一杯、業務を推進することができました。

年度末を迎え、市町村のみなさんも、転退される方、残られる方、それぞれいらっしゃるかと思えます。共に生涯学習に関わってお力をいただきました。今後の更なるご活躍を祈っております。ありがとうございました。

☆ お世話になりました 生涯学習課職員 ごあいさつ ☆

生涯学習課長 両澤 宏樹

4年間、初めて出生地である中信地区で勤務させていただきました。自然豊かなすてきな景色、おいしい郷土食、心温かなみなさんとの出会い。幸せな日々を過ごさせていただきました。学んだことを学校教育で活かしていきたいと思えます。みなさんお元気でお過ごしください。ありがとうございました。

社会教育担当指導主事 大工原 雅将

若者の活躍に感動し、地域と学校がともに学ぶ姿に感銘を受け、子どもから年配の方まで幅広い世代の方たちとともに話し、遊び、笑い合う。生涯学習・社会教育は本当に豊かな学びにあふれていることを強く感じた3年間でした。人生100年時代。明るい未来のために自分にできることを少しずつ。場所は変われど思いは同じ。これからも共に取り組んでいきましょう！3年間、ありがとうございました。

社会人権教育担当指導主事 佐々木 洋一

「らしさ」という言葉があります。「〇〇らしく」の〇〇に入ることばが職業や役職や立場、性別や人種などになると違和感を覚えなければならない時代です。これが「自分らしく」となると、まるごと自分を肯定できる（してもらっている）ように感じられて、心地よい素敵な言葉になります。これからも「自分らしく」進んでいきたいと思えます。大変お世話になりました。ありがとうございました。

生涯スポーツ振興担当指導主事 高木 潤一

今年度を振り返り、これまでの自分は、スポーツを「する」ことばかりに関心があったなと気がつきました。社会には、地域には、スポーツを「ささえる」人がたくさんいることを知り、多くの刺激を受けました。みなさんからいただいたエネルギーを来年度へ繋げます。1年間ありがとうございました。

さて、令和5年度末の人事異動で、当課では両澤が中野市立豊田中学校へ、大工原が御代田町立御代田南小学校へ、佐々木が長野県教育委員会事務局心の支援課へ転出することになりました。本当にお世話になりました。